



夏のオープンキャンパス開催

犬山 キャンパス 7/25 sun・8/22 sun

- 経済学部、経営学部、法学部、人間生活科学部
- 短期大学部(保育科)

【場 所】
名古屋経済大学 犬山キャンパス
〒484-8504 愛知県犬山市内久保61-1

【開催時間】
開始 10:30 (受付 10:00~)

名駅 サテライトキャンパス 7/18 sun・8/29 sun

- 短期大学部(キャリアデザイン学科)

【場 所】
名古屋経済大学 名駅サテライトキャンパス
〒450-0002 名古屋市中村区名駅4-25-13

【開催時間】
開始 13:00 (受付 12:30~)

オープンキャンパスについてのお問い合わせ先/企画広報室
〒484-8504 愛知県犬山市内久保61-1
Tel. 0568-67-0624 (9:30~17:00 土日祝除く)



こんにちは! 名経祭実行委員会です!

名経祭実行委員会は現在、10月23日(土)、24日(日)に開催される第8回名経祭に向けて日々活動しています。毎年恒例(?)となっている『お笑い芸人ライブ』や『ピンゴ大会』など、みんなに楽しんでもらえるような企画を考えているので、第8回名経祭にぜひご来場ください。

(名経祭実行委員長 経営学部 経営学科 4年 山口達也)



みんなで名経祭を盛り上げよう!!

名経祭2010

テーマ決定! 今年のテーマは「響」

Meikei Information

平成22年度 教育懇談会日程について

在学生の保護者の皆さんにお集まりいただき、本学の教員とともに、教育方針や考え方について意見を交わし合う「平成22年度教育懇談会」の後期日程が次の通り決まりました。多くの方々のご参加を願っています。

お問い合わせは、名古屋経済大学 学生部 教育懇談会担当まで。
TEL: 0568-67-7244 (直) Mail: gakusei@kan.nagoya-ku.ac.jp

後期日程	開催地	会 場
9月25日(土)	本 学	コミュニティプラザ(履修懇談会と同時開催)
10月 9日(土)	長 野(松本)	松本市中央公民館 Mウイング
10月30日(土)	静 岡(浜松)	浜松市総合産業展示館 北館
11月13日(土)	三 重(津)	メッセウイングみえ2 階中研修室
11月20日(土)	岐 阜	長良川国際会議場 第5会議室

名経大通信

Meikei

[名経大通信]

Vol.33
2010年
7月15日

名古屋経済大学
www.nagoya-ku.ac.jp

ようこそ、名経大へ!
先輩と先生が力をあわせて熱烈歓迎

名古屋経済大学 名古屋経済大学短期大学部 第33号 平成22年7月15日発行 〒484-8504 愛知県犬山市内久保61-1 TEL:0568-67-0511(代)

【CloseUP】
留学体験記 中川くん

【Campus News & Topics】
男子バスケットボール部 強化クラブに指定

【Relay Essay】
自然と一体になる 光松 佐和子 教授

アンケートにご協力いただいた方から抽選で20名様に1,000円分の図書カードをプレゼント!

Meikei QR de アンケート
「名経大通信 Vol.33」について、ぜひご感想をお聞かせください。

こちら》
http://www.smaster.jp/Sheet.aspx?SheetID=31073

写真:七夕の短冊に願いをこめて(3号館前)

経済学部フレッシューズ・ウォーク 散策しながら 先生や先輩と交流を深め 地域の人びととの 触れ合いも



大縣神社付近



地域住民の方から拍手で歓迎

現代経済学科 4年 塩原 浩章

私たち経済学部フレッシューズ・ウォーク実行委員会は、新入生に犬山の自然や文化に触れながら、新入生同士の交流や、新入生と先生方との交流を図ってもらうことを目的にこの行事を企画しました。今年は、大学の北東に位置する信貴山、大縣神社を散策後、楽田ふれあいセンターに移動、そこで昼食を取り、レクリエーションを行いました。

準備に当たっては週1回実行委員会を開き、ウォーク担当とレクリエーション担当の2班に分かれ、それぞれに企画を進めました。

この実行委員会には人間生活科学部管理栄養学科の学生も9人加わっており、当日の昼食は彼らが腕をふるって作ってくれました。今年の昼食のコンセプトは「野菜を食べよう!!」でした。

今年は実行委員の数が少なく、なかなか予定通りに進まずに苦労しましたが、新入生の皆さんが大学生活を楽しむきっかけになればとメンバー一同精一杯がんばりました。



ウォーキングの後はおながパペコ
今年のメニューはカレー、からあげ、
サラダ、豚汁

法学科 4年 彦坂 ゆかり

法学部では法学部学習支援室に学生運営委員会という組織があって、学部をより充実したものにしようとする日常的に様々な活動を実施しています。その一環として毎年3月にはフレッシューズ・セミナーのための準備を行っています。新入生に配布するパンフレットの作成や卒業生の方への講演依頼、そして当日の昼食の手配まですべて学生が担当しています。

今年は1日目、新入生に将来への目標を持ってもらうと、卒業生の方と上級生による講演会を、2日目には早く大学の施設に馴染んでもらうための学内スタンプラリー、法学に興味を持ってもらうための模擬裁判を開きました。



法学部フレッシューズ・セミナー 将来の目標設定を 徹底指南



将来の目標別に分科会



今年の模擬裁判では写真やビデオをフル活用

管理栄養学科 4年 清水 一哉



先輩も手伝って時間割作成

先生に誘われてサポーターになりましたが、教育保育学科(4年生は幼児保育学科)の人と一緒に活動したのが新鮮でした。先生方や施設を紹介するビデオを新入生に見てもらおうと、インタビューしたり撮影したりしましたが、撮るところが思ったより多く大変でした。主に1年生がよく使う調理室や臨床栄養センターの一部を撮影しました。先生方もインタビューに協力してくださって、堅くなりすぎないビデオになったと思います。

管理栄養学科のことをよく知ってもらえるようなレクリエーションも企画したので、楽しんでもらえたのではないかと思います。



犬山祭りの山車をバックに

教育保育学科 4年 小島 翔太、下山 玄
平松 良太、山内 翔太

先輩とのつながりも作りたかったし、自分達の経験を活かして、新入生が打ち解けられるようにサポートできればと思って、サポーターに参加しました。

新入生に観てもらおうと学科紹介のビデオ撮影が楽しかったです。先生方は、優しくインタビューに応じてくださいましたし、キャリアセンターの方には先にきちんとアポイントメントを取るなどマナーも教えていただきました。

どこをどうすれば新入生に分かりやすいかを考えるのもとても楽しい作業でした。

この学科は「大学生」のイメージと違って、実習が多く忙しいですが、先生方は厳しさの裏に優しさを持っているので、この現実にも早く慣れて頑張りたいですね。

ようこそ、名経大へ! 先輩と先生が力をあわせて熱烈歓迎

特集 | Special

名古屋経済大学 学生自治会執行部
部長 澤田 大介

学生自治会では、例年入学式後に新入生歓迎会を催しています。歓迎会では、各クラブごとにブースを設け、新入生と直接話してもらったり、代表者にはステージが上がってもらい自分のクラブをアピールしてもらいました。各クラブの部長に協力を求め、どのようなことをすれば新入生に興味を持ってもらえるかなどを話し合い、それに基づいて企画を考えました。部活動への参加者が極端に少ない現状を考え、新入生にきちんとブースを回ってもらう体制を作り上げました。積極的に部活動に参加してもらえることが、大学全体を盛り上げ、クラブの成績向上にも繋がっていくと思ったからです。

また現在、学生自治会では執行部人員募集中です。自治会の活動に参加することで将来就職活動のときに役立つスキルを身につけることもできます。名前からして堅苦しいと思われるがちですが、決してそんなことはないのです。やってみたい方は是非見学に来てください。



学生自治会主催 新入生歓迎会

短期大学部フレッシュマン・セミナー 新入生歓迎行事



キャリアデザイン学科は、4月4日・5日に新入生を歓迎し、あわせて学内ガイダンスをするため、静岡県の浜名湖ロイヤルホテルにて、フレッシュマンセミナーを実施しました。鶴山寺温泉街を舞台に繰り広げられた「光と闇と黄金」と題した宝探しゲームでは、豊かな自然を満喫する一方で、みんなが思い切り楽しみつつ、しかも、互いに知らなかった同級生の素顔が見えてきたり…。貴重な時間となりました。

保育科では、4月5日・6日に犬山市の迎帆楼にてフレッシュマンセミナーを開催しました。ウォークラリーやゼミ対抗のレクリエーション、犬山城見学など多くのプログラムが行われましたが、学生同士の親睦を深めることができる2日間となりました。また、現職の保育士や幼稚園教諭の講話を聞くことで、自分たちの卒業後の姿をより具体的にイメージすることができ、充実した時間を過ごすことができました。



Close UP!

留学体験記 ～語学留学編～

実際に海外に出てみて気づいた言葉の大切さ
 クラスメイトに改めて気づかされた日本の良いところ
 現地で暮らして目の当たりにするその国の現実
 留学が教えてくれた様々なこと

留学先 インドネシア・バリ島 「Philinter」語学学校
 経営学部 経営学科 4年 中川 征希生

私は3年生の夏休みにフィリピンのセブ島で1ヵ月半の間、英語の語学研修に参加しました。授業など全てが英語だったため、電子辞書を片手に授業を受けましたが、身振り手振りも加えず少しづつコミュニケーションがとれるようになっていきました。
 セブ島は韓国の影響が強く私の学校も韓国人経営だったため、韓国人学生が大半でルームメイトも韓国人でした。時間とともに韓国人の友人もでき一緒に外食したりスキューバのライセンスを習得に行ったりと交際範囲が増え、簡単な韓国語を覚えてもらったり、文化の違いについて議論したり楽しい時を過ごしました。
 中でも驚いた事は韓国では徴兵制があ

り二十歳になったら2年間軍隊に入隊しないといけないことや、日本のアニメや漫画がとても人気がある事です。
 セブ島は物価が安く瓶のコーラが日本円で16円だったりマルボロが64円だったりと羨ましく思いましたが、貧富の差が激しく靴を履かずに走り回る子供達や夜な夜な物乞いをする親子を目の当たりにし、とても悲しい気持ちになりました。
 今回は姉の付き添いででしたが、語学研修だけではなく外国人と交わることで文化の違いなど様々な事を学び経験し、短期留学して良かったと思います。就職活動が終わったら学生の内には是非もう一度海外へ行きたいと思っています。



クラスの友人と共に(前列左が本人)

Puppet play

5月21日(金)の午後、幼児教育研究会主催の特別事業として人形劇鑑賞会が開催されました。当日は、保育科および教育保育学科の学生に附属幼稚園児も加わり約400名が鑑賞し、会場は大いに盛り上がりました。



手遊びで盛り上がる会場

人形劇グループ「どんぐり」

1990年度岡山市婦人ボランティア教室「人形劇講座」の受講生で1991年4月に人形劇グループ「どんぐり」を結成。地域の子供たちに手作りの温かい人形劇を見てもらいたいという思いから、公民館や幼稚園、保育所、子ども会、親子クラブ、老人ホームなどで公演を行っています。西大寺人形劇フェスティバル、めるへんシアター(岡山)、幼稚園・保育所での記念行事などの招待公演も含めると、公演数は約300回。現在は5名のメンバーで活動しており、2010年4月で結成20周年を迎えました。近年の主な公演題目は、「小びとと笛」「猫とねずみ」「大工と鬼六」「ちよろりんととつー」「泣き太郎」など。人形劇、パネルシアター、ペープサート(紙人形劇)、大型絵本、紙芝居、手遊びなどを合わせて約1、2時間の公演を行っています。

「どんぐり」の公演を見て

第1部の人形劇では、劇団員の方々がそれぞれの人形になりきっていて、「すごい!」と思いました。劇団員の方が発するセリフには、その人形の感情さえも込められているようで、気がつくと私自身も劇の世界に入り込んでいました。第2部のパネルシアターでは、絵を描いてそれを切るだけでもパズルになり、クイズにもなるので、発想しだいでとてもおもしろいものができることが分かりました。また、軍手や牛乳パックなどを使った人形の作り方も紹介していただき、身近な素材も視点を変えるとたくさんの魅力や可能性を持っていることに気づくことができました。私も早速作ってみたいくなりました。

劇団員の方々は、ただ前で一方的に演じているわけではなく、見ている私たちに質問したり、参加させてくれたりして楽しませてくれました。当日は附属幼稚園の園児も鑑賞していたので、子どもたちへの言葉がけの仕方や子どもたちの反応からも学ぶことはたくさんありました。今回の公演を見て、私もこれから色々なものを作って子どもたちを楽しませることができる保育者になりたいと思いました。

(短期大学部 保育科 1年 西山 真緒)



人形劇「大工と鬼六」の一場面

幼児教育研究会主催特別事業 人形劇鑑賞会開催



E-learning

今年も法学部学習支援室では、科学雑誌でおなじみのニュートン社の協力を得て宅地建物取引主任者試験、行政書士試験、TOEIC試験、日商簿記検定等の対策コースを実施しています。昨年も受講者の中から1年生で宅建合格者が出ています。

eラーニングですからIDとパスワードで学内設置のパソコンからも、また無線LANポイントから自分のパソコンで簡単にニュートンにアクセスすることができます。もちろん自宅でも24時間利用可能ですが、支援室では、毎週火曜、木曜日の5限に5号館の情報処理室(5B1)で同じ目的を持つものが集まり互いに切磋琢磨する機会を設けています。これが対策コースです。今年は他学部の学生さんも参加しています。これも大歓迎です。受講申込みはコース開催中随時受け付けています。気軽に情報処理室を訪ねてください。今年度は、資格取得奨励制度もできましたので、多くの合格者が出ることを期待しています。

現在、ニュートン社の法学関連eラーニングシステムを格安に利用できるのは本学だけです。さらに今後は本学とニュートン社の共同で法学関連ソフトの開発も進める予定です。

e-learning 2年目を迎えた による資格・試験対策コース

03 | 研究室訪問 |

今回は、臨床心理学を専攻する家接哲次准教授に研究の取り組みについて伺いました



～ 短期大学部 保育科 家接 哲次 准教授 ～

私の専門は臨床心理学です。心理学の歴史は他の学問と比べると比較的短く、約130年しかありませんが、その発展は目覚ましいものです。心理学の一分野である臨床心理学は心の病を扱うために、社会からのニーズも高く、心理学の中でも非常に注目されている分野です。

臨床心理学という分野の中でも、様々な研究が行われていますが、私は、「認知行動療法」という心理療法の効果の研究を行ってきました。この認知行動療法は、以前からあった行動療法(学習理論に基づいた心理療法)に認知技法を組み合わせたもので、第二世代の行動療法とも言われています。近年、ランダム化比較試験やメタ分析など科学的に心理療法の効果を検証しようとする傾向が高まっており、この認知行動療法は、様々な精神疾患に対して薬物療法と同等またはそれ以上の治療効果があることが示されています。現在イギリスでは、うつ病などの精神疾患のために経済的損失が毎年2兆5,000億円もあるため、国が363億円を投入して認知行動療法ができるセラピストを1万人養成しています。

2008年度に米国コロラド大学に留学しましたが、そこでは第三世代の行動療法と言われる「マインドフルネス認知療法」を学ぶことができました。世界中の臨床心理学の研究者が、より効果的な心理療法の開発・普及に動んでいます。私の研究もその一端になればと思いつつ、日々精進しています。

Campus News

名古屋経済大学FD* 講演会開催

大学設置基準の改正により「教育内容等改善のための組織的な研修」が義務化されたことを踏まえ、6月5日に名古屋経済大学FD委員会主催の「第1回FD講演会」が開催されました。

FD委員の伊藤博美准教授より、「名古屋経済大学におけるFDの取り組み」をテーマに、全学体制でおこなう学生の満足度を高めることを目的とした「授業評価アンケート」や「公開授業」をはじめ、入学前の高校生を対象とした「入学前教育」、新入生や学ぶ意欲をもった学生を対象とした「初年次教育」や「自主学習支援」体制についての現況報告がなされました。

また、日本国内の4年制大学773校すべてを訪問された大学研究者・山内太地氏の講演「理想のFDのあり方」では、はじめに先進的、魅力的なFD活動を実施している大学や高等学校の事例を中心に、本学のブランド力の向上にむけたFDの活用方法について提案がなされました。

大学教職員を対象とした講演会にもかかわらず、当日は本学の学生や保護者の方々にも聴講いただき、50名を超える参加者となりました。

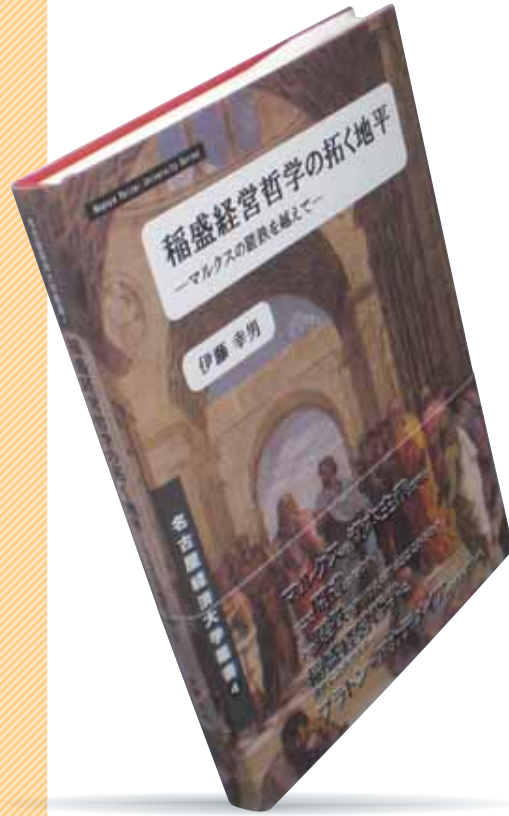
(入試部・企画広報室 兼務主事 坪井啓太)



Profile

大学研究者。1978年岐阜県生まれ。東洋大学社会学部社会学科卒。理想の大学教育を求め国内及び海外9カ国の853大学1133キャンパスを見学。2009年10月21日、日本国内の4年制大学773校すべてを訪問。著書に『時間と学費を無駄にしない大学選び2011』(光文社、石渡嶺治と共著)などがある。

*FD(ファカルティ・デベロップメント)とは、一般的には大学教育の改善に向けた「教員団」による組織的取組を指すものです。



『稲盛経営哲学の拓く地平』

伊藤幸男 著
静岡学術出版

多くの経営者を惹きつける稲盛和夫の魅力を解剖
名古屋経済大学叢書 第4巻

稲盛和夫氏は京セラ名誉会長で、最近、日本航空の会長に就任された人です。氏は、KDDIの事実上の創業者でもあります。そういう経営者の経営哲学はどういうものかを解きほぐしたものが本書です。一言で言うなら、「人間として正しいことを正しいがままに追求し、なおかつ、高収益をあげることができるといことです。」人間として正しいこと」というのはそんなに難しい内容ではありません。嘘をつかない、正直である、公

正である、誠実である、そういうただ金儲けばかり考える連中だという陰口をきくことがありますが、決してそうとは言いません。決してそうとは言いません。非常に多くの経営者がこうした稲盛氏の考え方に共鳴し、学び、素晴らしい企業を作ろうと頑張っているという事実もあります。経営者、企業、ひいては働くことの意味を深く考えさせるものが稲盛氏の経営哲学にはあります。本書はそれを明らかにしようとしていると言えるでしょう。

Books

先生たちの新刊書



『自ら学ぶ幼児教育』

船井廣則 編著
創元社

この春、創元社から刊行された『自ら学ぶ幼児教育』は、保育に関心を持つ若い人たちのさまざまな疑問に答えようと、短大保育科が企画・作成したテキストです。本書には「幼児教育っておもしろい」という副題を付けましたが、それが示すように、テキストとはいっても、類書には見られない特徴があります。それは、将来の保育者を目指す人たちが、さしあたって予備知識を持ち合わせていないとしても、興味を持って楽しく読み進められるよう、なによりもわかりやす

さ」を念頭に書かれていることとです。でも、それだからといって少子化や女性の社会進出など社会状況の大きな変化を前に、こんにちの保育者には高い能力と資質が求められるというわけですから、学習すべき内容を薄めたりすることはしません。あくまでも、高度な内容を理解しやすいように、読む人の立場に立って執筆することをこころがけました。また、こうした企画の実現は、本書の刊行助成制度があれば難しかったことでしょう。ここであらためて関係者の皆さんに謝意を表しておきたいと思います。

保育科全教員で書き上げた

Relay Essay 010

自然と一体になる

短期大学部キャリアデザイン学科教授 光松佐和子

20年以上にわたる教師生活の中で、仕事を持ちながら家事と育児に追われる日々を過ごし、これまで趣味らしい趣味はなかった気がする。

そんなある日、M社のルアー（疑似餌）を知る機会があった。その美しさにきづけになった私は、初めてM社のホームページを見て、様々なルアーがあること、職人の魂が込められたハンドメイドに近い製法で作られていることなどを知った。あくまでも釣れるために科学的根拠のある機能性を持ちながら、卓越した審美性を伴っているところが非常に素晴らしいと驚いた。

それからというもの、今まで行ったことのない釣り具店に足しげく通い、様々なルアーを買い求めた。「ロッドもリールもないのに、そんなにルアーを持って…」と、私の釣変ぶりにあきれながらも、ルアーケースや本などをプレゼントしてくれる人もいた。私のささやかなルアーコレクションを「デザイン論」というプロダクトデザインに関する授業の中で紹介した。これまでも、デザイナーの秀逸な作品を学生達に紹介してきた講義である。まさか私がルアーの話をするとは誰も思わなかったため、学生たちからは「先生、釣りやるの?!」と驚きの声が上がった。熱く語りすぎないようにセーブするのが難しかった。

そしてついに初釣行!ロッドを携え、意気揚々と真冬の漁港に釣りに出かけたが、早朝から日没までひたすら投げ続けても、全く釣れなかった。周囲の人は釣れているのに、私には全く魚の気配が感じられ

ず、時間だけがあっという間に過ぎて行った。しかし、風向き、日差し、雲の流れ、水面の動きなどがこれまで気にとめなかった自然の変化を感じることは、感性が研澄されるような神秘的な感覚であった。そして3回目の釣行で、ついに生まれて初めての魚を釣ることができた。それは20cmにも満たない小さな魚であったが、あの時の光景は生涯忘れることができない。その後、私は船舶免許を取得し、数回の釣行で2~3匹の小さな魚を釣った。しかし、まだ「アタリを感じて合わせる」という釣りではなく、「投げた後いつの間にか釣れていた…」というお粗末な釣りである。それでも、その時のことを思い出すだけで、わくわくして子供時代に帰ったような、純粋で素直な自分に戻ることができる。

これまでの人生を振り返っても、釣りを体験するまでは、自然と触れ合う機会はあまりなかった。自然の微細な変化を感じて、あるいは予測して、釣りの戦略を考える。大げさかもしれないが、釣りを通して初めて真正面から自然と向き合うことができたのではないかと感じている。釣りの本の中でよく「自然と一体になる」という表現が用いられるが、その意味が私にはまだわからない。人も魚も自然の中ではつながっているのかもしれない。これから釣りを続けていく中で、人間の視点からだけでなく、魚の視点から自然を見つめ、感じることで少しずつ私にもわかってくるのかもしれない。奥深い釣りの世界に想いを馳せる毎日である。

今回は、経営学部経営学科の荒鹿善之先生です



後列右から4人目が羅さん

「男子バスケットボール部」
経済学部 1年 羅中杰さん
リバウンド王、新人賞
ダブル受賞

Basketball

バスケットボール部活動報告

男子バスケットボール部は、昭和58年に創部されたクラブです。東海学生の2部リーグ3位が最高位でした。強化指定クラブとして本年度より活動をはじめ、東海学生選手権大会で7位という成績でした。新人賞とリバウンド賞を羅中杰さんが受賞しました。現在、夏のリーグ戦を目指して練習中です。練習は、月曜日をのぞく週6日間を練習に当てています。

(文責/部長 吉澤洋二)

Kendo

剣道部活動報告



「剣道部」東海学生剣道連盟
1部昇格
経済学部 1年 谷口明日香さん
第33回 東海女子学生剣道
新人選手権大会
3位入賞



Soccer

サッカー部活動報告

「サッカー部」愛知学生リーグに復帰
名経旋風を巻き起こそう!

僕たちサッカー部は、今年度から3年ぶりに、愛知学生リーグに復帰することができました。去年までは、社会人の犬山リーグに参加して、徐々に力をつけていき、今年3月の犬山サッカー協会会長杯では、準優勝することができました。ですが部員たちはまだまだ満足していません。チームは今、3年生を中心に活動していて30人ぐらいの部員がいます。

4月の愛知学生選手権では学生のレベルの差を感じさせられましたが、たくさんの課題が見つかり新たにスタートすることができました。5月から始まったリーグ戦では、練習の成果や名経スタイルのサッカーを見せて楽しみたいと思います。今年は1年目なのでオブザーバー参加ですが、来年には本加盟が認められ、1つの勝負となるので、今年1年はチャレンジする気持ちでチームが一つとなり頑張っていきます。そして愛知学生リーグに「名経旋風」をおこしたいと思います。

みなさん応援よろしくをお願いします!また部員やマネージャーも随時募集しているので、気軽に声をかけてください。

(経営学部 3年 吉田昇司)



Baseball

野球部活動報告

「野球部」
法学部 1年 常真人さん
春季リーグ戦
対名古屋学院大学において
ノーヒットノーラン達成!



メイケイのお弁当日和

本格エスニックランチ ネパール弁当

世界の味をいただきます

人間生活科学部 管理栄養学科 4年 森 郁恵

今回は、ネパールからの留学生、経営学部経営学科2年のユガル・ダガルさんと一緒にネパール料理をご紹介します。

ユガルさんによると、ネパール社会は、多民族国家であり、宗教もヒンドゥー教や仏教などが混在しています。そのため、ネパールの食生活は民族や宗教によって大きく異なっているそうです。ネパールの学校でも学食がありますが、民族や宗教によって食べられる物が異なっているため、それに対応したメニューがあるそうです。たとえば、ネパール人の多くはヒンドゥー教徒ですがヒンドゥー教では牛肉を禁忌しているため牛肉を使用していない料理などがそろっているそうです。ネパール人は主食にライスとナンを食べていますが、ライスとナンを交互に(朝食にライスを食べたら、夕食にはナンにする)食しているそうです。ネパールではステンレス製の食器が多く使われており、お弁当箱もステンレス製の3段重ねの形をしています(写真の後方)。

今回紹介するメニューは、お弁当箱を中心に時計回りで、アチャール(ジャガイモと玉ねぎのスパイシーな漬物)、ヨモリ(黒糖あん入りもち)、フルマサラ(野菜のオムレツ)、ターメリックライス、チョエラ(チキンのスパイシーな炒め物)、アルータマ(豆と筍のカレー)です。ネパールの食事でもカレーは欠かせない料理の一つですが、インドやスリランカのカレーと比べてそれほど辛くないのが特徴だそうです。デザートはヨモリは、ネワール族(カトマンドゥー盆地に居住する民族)の儀式やお祭りの時に自宅で作られるそうです。



奨学金について

学習成果に応える奨学金

& 褒賞金等の制度ができました

本学学生のさらなる“勉学意欲向上”や“資格取得支援”を目的として『奨学金制度』を設立しました。

平成22年4月1日以降に取得した資格等が対象となります。

名古屋経済大学・名古屋経済大学短期大学部 奨学金給付制度

形態	奨学金名	人数	期間	金額	条件等
奨励型	学業成績優秀者奨学金 (給付)	大学:各学部1名	1カ年	各 20万円	大学:各学部1年次～3年次の学業成績最優秀者
		短大:各学科1名			短大:各学科1年次の学業成績最優秀者
	学術・文化及び スポーツ等優秀者奨学金 (給付)	個人:1名	1回限り	10万円	学術・文化及びスポーツの分野において、特に顕著な成績をあげた個人及び学内団体
		団体:学内1団体		30万円	
	資格取得試験 合格者褒賞金 (給付)	制限なし	在学期間中	100万円	在学中に「公認会計士試験」に合格した者
70万円				在学中に「税理士試験(全科目)」に合格した者	
30万円				別記①の資格試験に合格した者	
10万円				別記②の資格試験に合格した者	
検定試験受験奨励金 (給付)	制限なし	在学期間中	受験料の全額	(1)TOEIC 500点以上に達した者 (2)MOS(スピーシャリスト、ITスキル)試験に合格した者	
救済型	教育ローン利子補給金 (給付)	制限なし	在学期間中	借入額の在学中の 利子相当額	本学が提携している教育ローン融資金融機関から 借入れた金額に応じた利子額のうち在学中に支払う額

別記①…司法書士、社会保険労務士、中小企業診断士、不動産鑑定士

別記②…行政書士、消費生活アドバイザー、ファイナンシャルプランナー(2級)、通関士、宅地建物取引主任者、税理士試験(科目合格者)

詳しくは、本学「学生部」までお問い合わせください。

TEL.0568-67-7244 (学生部直通)

市邨 NEWS

名古屋経済大学 市邨高校ニュース

平和の鳥よ、世界に羽ばたけ

～金山駅前に「共生の使者」モニュメント



金山総合駅南口に設置されたモニュメント

「平和の鳥よ、世界に羽ばたいて」の願いを込めた「共生の使者」モニュメントが、平成21年12月、金山総合駅南口に設置されました。

名古屋青年会議所と金山商店街振興組合との協力により、「世界がもし100人の村だったら」を題材に「共生」をテーマにした出前授業を行い、感想文とデザインを募りました。その結果、モニュメントのデザインには、名古屋経済大学市邨中学校2年生の元山佳苗さん(当時中学1年生)と白鳥小学校の生徒の作品が選ばれ、モニュメントの台座の銘板には、名古屋経済大学市邨高等学校1年生の足立匡平くん(当時市邨中学3年生)のメッセージ「世界の人々に光が当たるように学ぼう」が添えられました。

また、モニュメントの制作にあたり、本学短大部保育科の藤田雅也講師が指導、本学園関係者の平和への思いがこめられたものとなりました。

(ニュース提供 市邨高校)

学校法人市邨学園 「教育研究充実寄附金」のお願いについて

学校法人市邨学園では、本法人設置校の校舎等の施設・設備や各種教育機器備品等の充実発展を目指し、学校法人市邨学園教育研究充実寄附金を随時募集(任意)しております。ご寄附をお申し出いただけます場合は、次の連絡先までご連絡いただきますようよろしくお願い申し上げます。

なお、本法人は特定公益増進法人の認定を受けておりますので、一定の条件を満たした場合には、寄附金に対する免税措置を受けることができますことを申し添えます。

連絡先 学校法人市邨学園 法人本部(寄附金担当係)
TEL 052-853-0047(代表)

平成21年度のご寄附について

平成21年度につきましては、以下の皆様からご厚志を賜りました。ここにご芳名を報告いたしますとともに、改めて厚く御礼申し上げます。(なお、ご芳名につきましては、掲載の許可をいただきました方のみ掲載しております)

法人 100,000円 株式会社セノン

その他、ご寄附金額の合計は、609,427円となりました。誠にありがとうございました。